

工場現場の省力化と省エネを実現

業界初

オイルコン用長寿命フィルタ

ラクフィル

NEW

ダイキンオイルコン
9シリーズに加え

10シリーズに対応

NEW

海外輸出可能に



目詰まりしたオイルコン

ご使用のオイルコン、冷却フィンが
目詰まりしていませんか？

目詰まりを放置すると…

消費電力
増加

加工精度
低下

オイルコン
故障

生産
ライン
停止

ライン稼動継続のため、
冷却フィンを**キレイに保つ**必要があります

フィルタ交換は1年に1回^{※2}

捕集できるミスト量が増加し、長寿命を実現！
フィルタ交換は工具不要で手軽に実施可能です。

消費電力を25～30%削減

熱交換効率の高い状態が維持できるため、凝縮器が目詰まりした
オイルコンに対し、消費電力を25～30%カットできます。^{※3}

冷却フィンの洗浄は不要^{※2}

フィルタのマイクロ繊維がオイルミスト・粉塵をしっかり捕集！
凝縮器冷却フィンが目詰まりせず洗浄が不要です。

＼ラクフィルをご使用いただいたユーザー様の声／

ラクフィルを1年間使用したが、
冷却フィン汚れが進行しなくなっ
た。目詰まりによるアラーム発生
がなくなり安定稼働を実感。



370台導入 A社

オイルコンメンテ工数が減り、
保全工数の低減に繋がった。
今後の新規設備にはラクフィル
をつけていく。



100台導入 B社

ラクフィルについて動画で分かりやすく解説！

URL <https://www.hyd.daikin.co.jp/special/oilcon/rakufil/jp>



QRコードを
今すぐ
チェック！

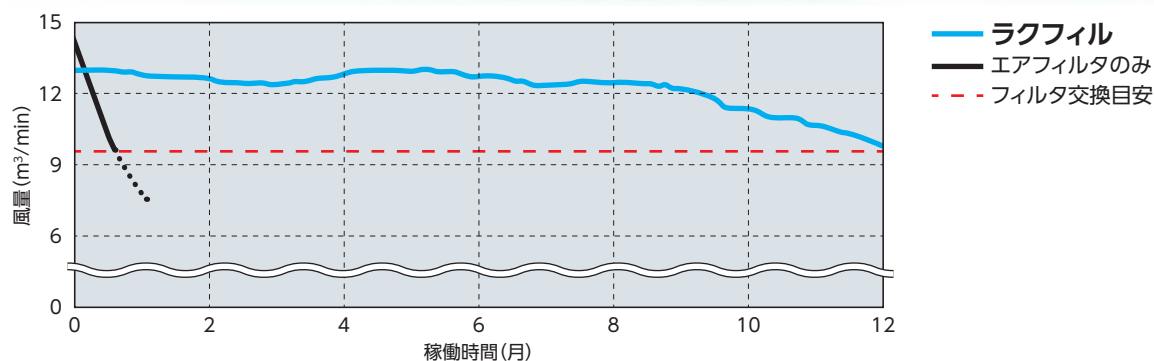
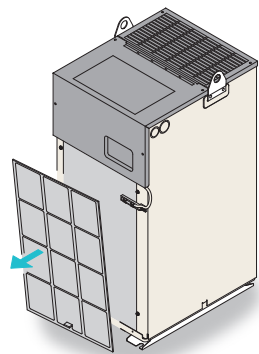
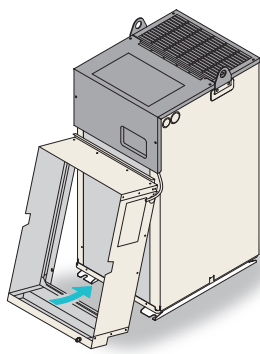
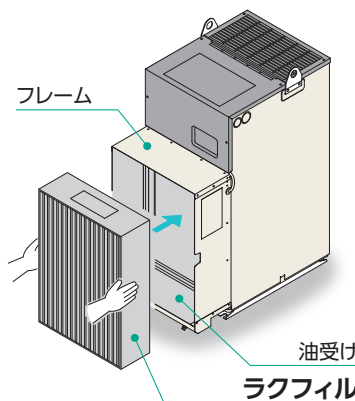
ダイキン社員が
踊ってラクフィルの
魅力を紹介



※1.タンク付機種でのご注意：フレーム取付状態ではタンク注油口の開閉はできません。タンク注油口の開閉をする場合は、フレームを取り外してください。※2.ミスト濃度0.5 mg/m³の場合です。過度なオイルミスト・粉塵等の環境では、冷却フィンのおおしじ・1年未満でのフィルタ交換が必要になる場合があります。※3.当社運転モデルによる試算です。

目詰まり比較

オイルミスト濃度の高い工場現場にて計測(機種:AKZ439)

**ラクフィルの設置・取扱方法****① エアフィルタを外す****② フレームを取り付ける****③ フィルタを挿入する****交換時期の目安**

- ◆ 設置してから1年経過時
- ◆ 油が冷えなくなってきた時

注意事項

- ◆ 新品フィルタでも設置により冷却能力が約5%低下します
- ◆ フレーム下部の油受けを確認し、溜まっていたらドレンから抜いてください

仕様

初回ご注文時はフィルタとフレームの両方が必要です

フレーム形式	フィルタ形式	オイルコン相当馬力 (HP)	対象オイルコン代表機種		フレーム外寸
			9シリーズ用	10シリーズ用	
AKZ9-OP-FR05	AKZ9-OP-LF05A	0.5	AKZ149, AKJ189, AKW149/189	—	W365×H410×D165
AKZ9-OP-FR12	AKZ9-OP-LF12A	1.2	AKZ329, AKJ359, AKC359, AKW329/359	—	W365×H535×D165
AKZ9-OP-FR15	AKZ9-OP-LF15A	1.5	AKZ439, AKJ459, AKW439/459	—	W365×H635×D165
AKZA-OP-FR05	AKZA-OP-LF05A	0.5	—	AKZ14A, AKJ18A, AKW14A/18A	W365×H395×D165
AKZA-OP-FR12	AKZA-OP-LF12A	1.2	—	AKZ32A, AKJ35A, AKW32A/35A	W365×H520×D165
AKZA-OP-FR15	AKZA-OP-LF15A	1.5	—	AKZ43A, AKJ45A, AKW43A/45A	W365×H620×D165
AKZA-OP-FR20	AKZA-OP-LF20A	2.0	AKZ569, AKJ569, AKC569, AKW569/589	AKZ56A, AKJ56A, AKW56A/58A	W470×H620×D165
AKZA-OP-FR30	AKZA-OP-LF30A※4	3.0	AKZ909, AKJ909, AKW909/929	AKZ90A, AKJ90A, AKW90A/92A	W540×H710×D165
AKZA-OP-FR50	AKZA-OP-LF50A※4	5.0	AKJ1509	—	W725×H1180×D165

※4.フィルタ2個で1式です。フレーム1台に対し、フィルタ2個使用します。

ダイキン工業株式会社油機事業部 ホームページ <https://www.hyd.daikin.co.jp>

ダイキン油圧機器・油圧ユニットに関する営業のご相談は

営業窓口 ダイキン油機エンジニアリング株式会社ホームページ <https://www.hyd.daikin.co.jp/dhe/top>**■東日本**〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12番20号 日本橋T&Dビル
☎(03)5643-0255 FAX.(03)5643-0263**■中部日本**〒464-0858 愛知県名古屋市中千種区千種1丁目15番1号 ルミナスセンタービル3F
☎(052)732-6500 FAX.(052)732-0320**■西日本**〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目21番10号 ダイキン工業江坂ビル
☎(06)6378-8762 FAX.(06)6378-8764

●当カタログに記載の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

油圧ユニット・機器選定に関する技術相談、
ダイキン油圧機器に関する技術相談は

ダイキン油圧技術相談窓口

☎072-653-1201

平日：9時～12時/13時～17時
(当社指定休業日を除く)ダイキン油圧機器の修理・部品・フロン回収に
関するご相談・お問い合わせは

非通知設定の方は、最初に「186」をダイヤルいただき発信者番号の通知をお願いしております。

電話番号をよくお確かめの
うえ、お掛け間違いの
ないようにお願いします。

お電話から

☎0120-14-9955

FAXから

☎0120-84-1069

24時間365日、安心つながる。

ダイキンコンタクトセンター 油機 修理・部品窓口